

記者発表資料	
令和3年10月20日	
食産業振興課	022-211-2814
原子力安全対策課	022-211-2340
水産業振興課	022-211-2931
林業振興課	022-211-2914
担当は末尾のとおり	

宮城県内の農林水産物の放射能測定結果について

宮城県内で採取した農林水産物について、下記のとおり放射能測定を実施しましたので、その結果をお知らせします。

記

1 ゲルマニウム半導体検出器による検査

(1) 測定年月日

令和3年10月8日～10月15日

(2) 測定結果

林産物15点(6品目)、水産物83点(22品目)の検査を実施し、すべて基準値以下で、安全性に問題ないことが確認されました。

なお、「不検出」とは、放射性物質の濃度が、検出下限値に満たない(検出下限値未満である)ことを指します。

また、「検出下限値」とは、当該測定機器で検出できる放射性物質濃度の最小の値を指し、測定毎に異なります。

※ 個別品目ごとの検出下限値は、「みやぎ原子力情報ステーション」を参照ください。

※ 水産物には宮城県漁業協同組合が実施した測定結果を含みます。

<基準値100Bq/kg>

区分	検査品目	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合(%))				基準値超過(上段:点数, 下段:割合(%))				
			不検出	不検出～ 25Bq/kg	26～ 50Bq/kg	51～ 100Bq/kg	計	101～ 200Bq/kg	201～ 500Bq/kg	500Bq/kg超	計
林産物	6	15	1	4	6	4	15	-	-	-	-
			6.6	26.7	40.0	26.7	100.0	-	-	-	-
水産物	22	83	83	-	-	-	83	-	-	-	-
			100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-
合計	28	98	84	4	6	4	98	-	-	-	-
			85.7	4.1	6.1	4.1	100.0	-	-	-	-

イ 林産物（採取日 令和3年10月5日～10月7日）

（単位：ベクレル/kg）

種別	採取場所	放射性セシウム	
		測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
ハタケシメジ	気仙沼市（野生）	37	100
ハタケシメジ	気仙沼市（野生）	38	
コフキササルノコシカケ	気仙沼市（野生）	59	
コフキササルノコシカケ	気仙沼市（野生）	62	
コガネタケ	気仙沼市（野生）	15	
コガネタケ	気仙沼市（野生）	5.4	
コガネタケ	気仙沼市（野生）	16	
コガネタケ	気仙沼市（野生）	9.9	
ナラタケ	気仙沼市（野生）	41	
ナラタケ	気仙沼市（野生）	51	
ナラタケ	気仙沼市（野生）	46	
ナラタケ	気仙沼市（野生）	46	
ナラタケ	気仙沼市（野生）	39	
原木ナメコ	登米市（露地）	不検出	
マツタケ	気仙沼市（野生）	65	

ロ 水産物（採取日 令和3年10月5日～10月13日）

（単位：ベクレル/kg）

種別	採取場所	海域	放射性セシウム	
			測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
カナガシラ	宮城県沖	金華山以北	不検出	100
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カワハギ	宮城県沖			
カンパチ	宮城県沖			
カンパチ	宮城県沖			
カンパチ	宮城県沖			
カンパチ	宮城県沖			

種別	採取場所	海域	放射性セシウム	
			測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
カンパチ	宮城県沖	金華山以北	不検出	100
キアンコウ	宮城県沖			
キアンコウ	宮城県沖			
キアンコウ	宮城県沖			
ゴマサバ	三陸南部沖			
コンブ（養殖）	気仙沼市唐桑沖（養殖）			
スケトウダラ	宮城県沖			
ソウハチ	宮城県沖			
ソウハチ	宮城県沖			
ソウハチ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒメエゾボラ	宮城県沖			
ヒラメ	宮城県沖			
ヒラメ	宮城県沖			
ブリ	三陸南部沖			
ホタテガイ（養殖）	追波湾（養殖）			
ホタテガイ（養殖）	女川湾（養殖）			
ホタテガイ（養殖）	気仙沼市唐桑沖（養殖）			
ホタテガイ（養殖）	南三陸町歌津沖（養殖）			
マアジ	三陸南部沖			
マガキ（養殖）	追波湾（養殖）			
マサバ	三陸南部沖			
マサバ	三陸南部沖			
マダイ	宮城県沖			
マダイ	宮城県沖			
マダイ	宮城県沖			
マダイ	宮城県沖			
マボヤ（養殖）	追波湾（養殖）			
マボヤ（養殖）	雄勝湾（養殖）			
マボヤ（養殖）	女川湾（養殖）			
ヤナギダコ	宮城県沖			
ヤナギダコ	宮城県沖			
ヤナギダコ	宮城県沖			
ユメカサゴ	宮城県沖			
ユメカサゴ	宮城県沖			
ユメカサゴ	宮城県沖			

種別	採取場所	海域	放射性セシウム	
			測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
カナガシラ	宮城県沖	金華山以南	不検出	100
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
ゴマサバ	三陸南部沖			
ゴマサバ	三陸南部沖			
ゴマサバ	宮城県沖			
ゴマサバ	三陸南部沖			
スルメイカ	三陸南部沖			
マサバ	三陸南部沖			
ムシガレイ	宮城県沖			
ムシガレイ	宮城県沖			
メダイ	宮城県沖			

(3) 測定分析機関及び検出下限値

分析機関名	検査品目	検出下限値 (ベクレル/kg)
(株)理研分析センター	林産物	2.7～7.2
宮城県	水産物	5.8～8.8
(一財)宮城県公衆衛生協会		20
(一財)九州環境管理協会		0.63～7.1
(一社)日本海事検定協会		0.63～11
(公財)日本分析センター		0.92～1.1
(公財)海洋生物環境研究所		0.93
(株)KANSOテクノス		0.47～9.8

2 NaI シンチレーション検出器による非破壊検査（全量検査）

※令和3年9月17日から林産物のみ実施。

(1) 測定年月日

令和3年10月8日～10月14日

(2) 測定結果

検査の結果、すべての検査品目について、国の定めた基準値の1/2(50ベクレル/kg)を下回り、安全性に問題ないことが確認されました。測定結果の概要は次のとおりです。

宮城県産農林産物(食品)の放射性物質非破壊検査実施状況(令和3年10月13日公表分)

種別	品名	前回までの検査点数			今回検査点数			累計検査点数			備考
		50(ベクレル/kg)		計	50(ベクレル/kg)		計	50(ベクレル/kg)		計	
		以下	超過		以下	超過		以下	超過		
林産物	マツタケ	347	3	350	88	0	88	435	3	438	
合計		347	3	350	88	0	88	435	3	438	

※非破壊検査で国の基準値の1/2(50ベクレル/kg)を超過した場合は、廃棄処分となります。

品目の個別リストは、食産業振興課のウェブサイト（以下）をご参照ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syokushin/nuclear-index.html>

＜担当・連絡先＞

農林水産物の放射能検査に関すること	農政部食産業振興課食産業企画班 担当 貝塚, 谷口 連絡先 022-211-2814
放射能・放射線及びその測定に関すること	復興・危機管理部原子力安全対策課事故被害対策班 担当 大谷, 須藤 連絡先 022-211-2340
水産物の採取品目, 採取場所, 流通等に関すること	水産林政部水産業振興課流通加工班 担当 菅原, 阿部 連絡先 022-211-2931
林産物の採取品目, 採取場所, 流通等に関すること	水産林政部林業振興課地域林業振興班 担当 佐藤(裕), 佐藤(克), 稲葉 連絡先 022-211-2914